

事業収支

(様式2)

台東館		単位:円				
(1)収入		年度計画	実績	差引増(△)減	対計画比(%)	備考
利用料金収入	展示室	268,811,000	282,027,200	13,216,200	104.9	
	会議室	5,544,000	4,883,790	△ 660,210	88.1	
	附帯設備	16,029,000	15,655,185	△ 373,815	97.7	
	臨時供給(電気・水道・産廃)	0	486,598	486,598	0.0	
	小計	290,384,000	303,052,773	12,668,773	104.4	
自主事業収入	消火器貸出	53,000	21,000	△ 32,000	39.6	
	コピー・Faxサービス	148,000	53,380	△ 94,620	36.1	
	インターネット貸出	930,000	1,526,000	596,000	164.1	
	プロジェクター貸出	428,000	512,000	84,000	119.6	
	課金式パソコン	13,000	6,200	△ 6,800	47.7	
	長机	127,000	124,000	△ 3,000	97.6	
	携帯電話充電器	34,000	22,500	△ 11,500	66.2	
	コインロッカー	0	0	0	0.0	自動返金式
	自販機	3,168,000	3,482,383	314,383	109.9	
	小計	4,901,000	5,747,463	846,463	117.3	
指定管理事業 計 (i)		295,285,000	308,800,236	13,515,236	104.6	
指定管理料収入	特殊要因の指定管理料(ii)	0	0	0	0.0	
受託料収入	合同庁舎共用部分 (ii)	83,120,000	79,051,167	△ 4,068,833	95.1	
合計 (A= i + ii + iii)		378,405,000	387,851,403	9,446,403	102.5	
【業務改善に向けた分析】 1. 利用料収入(自主事業除く)は計画比+12,668千円(+4.4%)の着地。 2. 展示室の日中稼働率60%の計画に対し、実績62.7%(+2.7%)と計画を上回った。また、前年対比ベースでは+1.9%改善された。要因として昨年度利用があった先の規模拡大や営業広報等が奏功し、小口利用先による平日の空室を埋めていたことが寄与したことによるもの。R8については、利用事業者の高齢化による規模の縮小等を補うべく、駅広告やリスティング広告を有効的に活用し、館の現在の態様にマッチする事業者や立地・アクセスに魅力を感じる事業者の掘り起こし等の新たな利用者開拓等の営業広報活動を強化していく。また一方で、建物の老朽化(築57年)を考慮した安全安心な館運営を心掛けていく。						

		単位:円				
(2)支出		年度計画	実績	差引増(△)減	対計画比(%)	備考
①東京都納付額		48,485,000	50,844,966	2,359,966	104.9	
②産業貿易センターの管理運営業務		258,244,000	258,680,881	436,881	100.2	
人件費	正規職員	0	0	0	0.0	
	正規職員以外の職員	70,067,000	72,485,148	2,418,148	103.5	
	小計	70,067,000	72,485,148	2,418,148	103.5	
事業費	光熱水費	36,976,000	33,840,689	△ 3,135,311	91.5	
	建物管理業務(設備運転・監視)	29,146,000	29,601,000	455,000	101.6	毎年固定
	建物管理業務(警備)	20,949,000	21,403,800	454,800	102.2	毎年固定
	建物管理業務(清掃業務)	20,756,000	24,742,876	3,986,876	119.2	毎年固定
	建物管理業務(環境管理業務)	624,000	637,815	13,815	102.2	毎年固定
	定期点検及び保守	28,555,000	27,690,232	△ 864,768	97.0	毎年固定
	通信費	2,874,360	1,767,605	△ 1,106,755	61.5	
	公租公課	7,341,000	6,853,535	△ 487,465	93.4	
	その他経費	36,409,640	35,764,495	△ 645,145	98.2	
	小計	183,631,000	182,302,047	△ 1,328,953	99.3	
自主事業費	使用料賃借料(コピー機リース料等)	1,951,000	562,316	△ 1,388,684	28.8	
	租税公課	0	444,274	444,274	0.0	
	人件費	2,595,000	2,657,205	62,205	102.4	
	その他経費	0	229,891	229,891	0.0	
	小計	4,546,000	3,893,686	△ 652,314	85.7	
指定管理事業 計 (i)		306,729,000	309,525,847	2,796,847	100.9	
③合同庁舎の共用部分等の管理業務 (ii)		83,120,000	79,051,167	△ 4,068,833	95.1	
人件費	正規職員	0	0	0	0.0	
	正規職員以外の職員	12,699,000	12,205,808	△ 493,192	96.1	
	小計	12,699,000	12,205,808	△ 493,192	96.1	
事業費 (保全管理費)	光熱水費	16,113,000	17,585,687	1,472,687	109.1	
	建物管理業務(設備運転・監視)	13,094,000	13,299,000	205,000	101.6	毎年固定
	建物管理業務(警備)	9,411,000	9,616,200	205,200	102.2	毎年固定
	建物管理業務(清掃業務)	1,392,000	1,683,524	291,524	120.9	毎年固定
	建物管理業務(環境管理業務)	202,000	209,185	7,185	103.6	毎年固定
	定期点検及び保守	7,614,000	7,676,967	62,967	100.8	毎年固定
	通信費	0	3,806	3,806	0.0	
	公租公課	1,016,000	1,174,693	158,693	115.6	
	その他経費	4,835,000	2,432,817	△ 2,402,183	50.3	
	小計	53,677,000	53,681,879	4,879	100.0	
事業費(工事費)	工事請負費	16,744,000	13,163,480	△ 3,580,520	78.6	
合計 (B= i + ii)		389,849,000	388,577,014	△ 1,271,986	99.7	
【業務改善に向けた分析】 1. 指定管理事業における支出は計画比+2,797千円(+0.9%)となった。 人件費について、公社全体で賃上げを行ったことや臨時職員を採用したことが影響し、計画比+2,480千円(+3.4%)となった。 2. 合同庁舎の共用部分等の管理業務における支出は計画比△4,069千円(△4.9%)となった。 光熱水費について、夏に向け例年よりも早い時期から気温が上がったことにより空調利用が増えたことや、電気代を中心に上昇傾向であったことが影響し、計画比+1,473千円(+9.1%)となった。 R8については、システム改修によるオンライン申請・手続きの導入や勤怠シフト自動作成ソフトを活用し、運営管理のデジタル化を推進していくことで、業務効率の向上を図っていく。また、建物管理においては建物の老朽化を考慮し、予防保全を積極的に行っていき、長期的な観点でのコスト削減も図っていく。						
(3)収支差額 (収入(A)－支出(B))		△ 11,444,000	△ 725,611	10,718,389		

事業収支

(様式2)

浜松町館

単位:円

(1)収入		年度計画	実績	差引増(△)減	対計画比(%)	備考
利用料金収入	展示室	475,353,000	543,228,000	67,875,000	114.3	
	会議室	44,128,000	45,086,730	958,730	102.2	
	附帯設備	19,510,000	22,932,847	3,422,847	117.5	
	その他雑収入	0	1,185,555	1,185,555	0.0	
	小計	538,991,000	612,433,132	73,442,132	113.6	
自主事業収入	臨時供給(電気・水道・産廃)	858,000	1,199,506	341,506	139.8	
	消火器貸出	62,000	40,950	△ 21,050	66.0	
	プロジェクター貸出	5,196,000	6,440,000	1,244,000	123.9	
	翻訳機器貸出	13,000	3,150	△ 9,850	24.2	
	テレワークブース利用料	158,000	193,955	35,955	122.8	
	オンライン配信機器	1,152,000	96,000	△ 1,056,000	8.3	
	企業広告掲載	3,600,000	220,000	△ 3,380,000	6.1	
	支援サービス	480,000	0	△ 480,000	0.0	
	インターネット利用料	7,428,000	8,600,000	1,172,000	115.8	
	携帯バッテリーチャージャー	3,000	5,940	2,940	198.0	
	産業廃棄物処理	741,000	1,313,520	572,520	177.3	
	自動販売機	4,019,000	4,642,951	623,951	115.5	
	コインロッカー	92,000	239,190	147,190	260.0	
	小計	23,802,000	22,995,162	△ 806,838	96.6	
指定管理事業 計 (i)		562,793,000	635,428,294	72,635,294	112.9	
指定管理料収入 (ii)		0	0	0	0.0	
受託料収入	施設保全管理運営業務 (iii)	36,042,000	30,387,841	△ 5,654,159	84.3	
合計 (A = i + ii + iii)		598,835,000	665,816,135	66,981,135	111.2	
【業務改善に向けた分析】 利用状況は好調で、令和7年度通期の稼働率は日中85.8%(目標比8.6ポイント増)だった。稼働率と事故リスクは比例関係にあり、これ以上の稼働率向上は難しいことから、今後は収益源として自主事業収入の拡大に注力していく必要がある。						

単位:円

(2)支出		年度計画	実績	差引増(△)減	対計画比(%)	備考
①東京都納付額		124,773,000	158,886,908	34,113,908	127.3	
②産業貿易センターの管理運営業務		399,315,000	387,017,976	△ 12,297,024	96.9	
人件費	正規職員	76,864,000	81,293,535	4,429,535	105.8	
	正規職員以外の職員	0	1,563,332	1,563,332	0.0	
	小計	76,864,000	82,856,867	5,992,867	107.8	
事業費	光熱水費	146,200,000	146,200,000	0	100.0	
	建物管理業務(設備運転・監視)	2,807,000	1,185,360	△ 1,621,640	42.2	
	建物管理業務(警備)	34,979,000	34,978,680	△ 320	100.0	
	建物管理業務(清掃業務)	45,076,000	42,654,480	△ 2,421,520	94.6	
	建物管理業務(環境管理業務)	288,000	304,920	16,920	105.9	
	定期点検及び保守	17,408,000	15,723,840	△ 1,684,160	90.3	
	その他建物管理費	1,440,000	1,599,840	159,840	111.1	
	情報システム管理費	15,965,000	19,857,750	3,892,750	124.4	
	通信費	3,349,000	3,029,232	△ 319,768	90.5	
	広告宣伝費	3,000,000	1,221,267	△ 1,778,733	40.7	
	公租公課	14,647,000	15,179,250	532,250	103.6	
	その他経費	22,756,000	7,848,826	△ 14,907,174	34.5	
	小計	307,915,000	289,783,445	△ 18,131,555	94.1	
自主事業費	貸出機材費(リース料等)	9,059,000	7,314,812	△ 1,744,188	80.7	
	イベント開催費	75,000	0	△ 75,000	0.0	
	その他経費	5,402,000	7,062,852	1,660,852	130.7	
	小計	14,536,000	14,377,664	△ 158,336	98.9	
指定管理事業 計 (i)		524,088,000	545,904,884	21,816,884	104.2	
③施設保全管理運営業務 (ii)		36,042,000	30,387,841	△ 5,654,159	84.3	
人件費	正規職員	6,157,000	6,837,956	680,956	111.1	
	正規職員以外の職員	0	0	0	0.0	
	小計	6,157,000	6,837,956	680,956	111.1	
事業費 (保安全管理費)	建物管理業務(警備)	770,000	1,183,032	413,032	153.6	
	定期点検及び保守	1,400,000	308,000	△ 1,092,000	22.0	
	その他建物維持管理費	2,800,000	15,782,800	12,982,800	563.7	
	工事請負費	7,200,000	0	△ 7,200,000	0.0	
	情報システム改修費	6,000,000	1,656,490	△ 4,343,510	27.6	
	公租公課	690,000	717,335	27,335	104.0	
	その他経費	8,025,000	3,900,640	△ 4,124,360	48.6	
	一般管理費	3,000,000	1,588	△ 2,998,412	0.1	
	小計	29,885,000	23,549,885	△ 6,335,115	78.8	
合計 (B = i + ii)		560,130,000	576,292,725	16,162,725	102.9	
【業務改善に向けた分析】 稼働の好調に伴う収入額の増加に伴い東京都納付額も増加している。リニューアルオープンから5年を経て、修繕が必要な箇所や交換が必要な装置が増えてきていることから、建物維持管理費が膨らんでいる。今後は館の利用状況をにらみながら、優先度をつけて予防保全を進める必要がある。						

(3)収支差額 (収入(A)－支出(B))	38,705,000	89,523,410	50,818,410	231.3	
-----------------------	------------	------------	------------	-------	--